

2016年度 環境活動レポート

(対象期間 2016年7月～2017年6月)



2017年7月14日

株式会社 アイジェクト

1. 登録事業所の概要

(1) 事業者名及び代表者名

株式会社 アイジェクト
代表取締役社長 戸口 儀隆

(2) 所在地

〒350-1202 埼玉県日高市駒寺野新田 2 5 1 - 1 4

(3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

責任者 戸口 儀隆
連絡先 電話：042-989-8941 FAX：042-989-8952

(4) 事業内容（認証・登録の範囲）

理化学機器、医療関連装置、インフラ設備等に関連する部品の設計・開発及び製造

(5) 事業の規模

売上高 1 7 0 百万円
従業員 1 3 名
事業所延べ床面積 4 2 8 m²

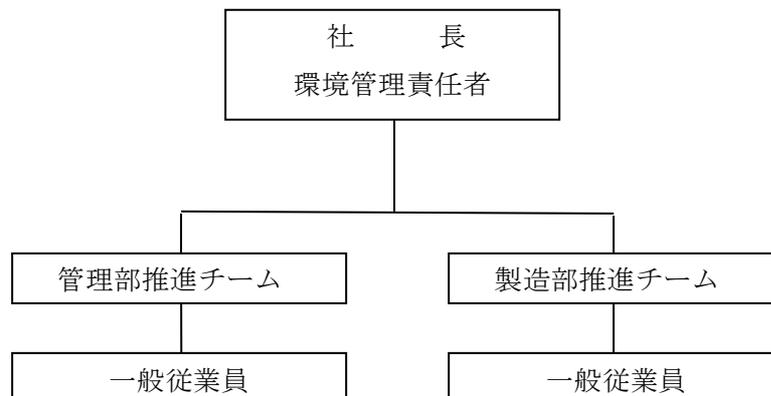
(6) 法人設立年月日

1 9 9 9 年 9 月 2 日

(7) 資本金

1 0 百万円

(8) 組織図



2. 環境方針

環境方針

基本理念

(株) アイジェクトは企業活動のなかで、法の遵守はもとより、省エネルギー資源の有効利用などにおいて継続的改善に努め、常に地域社会と協同し、一層の社会的責務を果します。そして環境保全型製品の開発により、環境に配慮した商品をお届けいたします。

基本方針

当社は事業活動、製品、サービスに係る環境負荷低減を全従業員参加で行っていきます。また環境関連法規等の遵守に取組み、以下の活動を行います。

- 1) 事業活動に伴う環境負荷に対し、環境目標及び環境活動計画を作成して低減に努めます。
 - ① 二酸化炭素排出量の削減
 - ② 廃棄物排出量の削減
 - ③ 水道使用量の削減
 - ④ グリーン購入の促進
 - ⑤ 環境配慮型製品の製造販売
- 2) 環境関連法規等ならびに当社が同意した協定その他を遵守します。
- 3) 環境方針は公開し、社員一人一人に周知します。
- 4) 地域社会との共生を図り、社会貢献活動に協力します。

平成22年7月1日

株式会社 アイジェクト

代表取締役社長 戸口儀隆 印

3. 環境目標

環境目標	基準年実績 2009年	2014年	2015年	2016年
1. 二酸化炭素排出量削減(kg-CO2)	62,986	61,420	61,115	60,809
(1)電力使用量(Kwh/百万円)	1,159	1,131	1,125	1,119
(2)灯油使用量削減(L)	2,263	2,043	2,033	2,000
(3)ガソリン使用量削減(L)	5,223	5,040	4,914	4,889
2. 廃棄物排出量削減				
(1)事業系(kg)	600	500	500	500
(2)金属くず(KG/百万円)	24	23	23	23
3. 水道使用量(m3)	547	547	204	204
4. グリーン購入の取組み(品目)	2	6	6	6
5. 環境配慮型製品の売上高(百万円)	1	4	4	4

電力の二酸化炭素排出係数 0.418 kg-CO2 /kwh

4. 2016 年度環境目標と実績

項目	単位	2016年度目標	2016年度実績
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	60,809	60,407
電力使用量	kwh/百万円	1,119	697
灯油使用量	L	2,000	805
ガソリン使用量	L	4,889	5,322
廃棄物	事業系一般廃棄物	Kg	500
	金属くず	Kg/百万円	23
水道使用量	m ³	204	204
グリーン事務用品購入品目	品目	6	6
環境配慮型製品の売上高	百万円	4	3

5. 2016年度（7月～6月）の環境活動計画と評価

	取組項目	達成状況	評価（結果と今後の方向）
二酸化炭素排出量の低減	電力の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・ 不要な照明の消灯 ・ エアコン温度設定の適切な管理（冷房 28℃、暖房 20℃） ・ 工程集約できる NC 複合旋盤を導入し電力原単位削減 ・ 稼働率の向上、不良削減 ・ コンプレッサー（インバーター方式機械に更新）による効果 	目標：1,119 k w h / 百万円 実績：696 k w h / 百万円	コンプレッサーの更新による効果、稼働率の向上、不良削減により電気使用量原単位を削減できた。
	営業車の燃料削減 <ul style="list-style-type: none"> ・ エコドライブの実施 ・ 得意先マップを作成し、効率的に営業活動を行う ・ 営業車 エコ車を導入 	目標：4,889L 実績：5,322 L	走行距離が伸びた為、増加した。
	灯油の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・ 空調温度の適正值維持 	目標：2,000 L 実績：805L	取り組みが社員に浸透した。
水道使用量の削減	節水に努める	目標：204 m ³ 実績：204 m ³	取り組みが社員に浸透した。
廃棄物量の削減	事業系一般廃棄物の削減 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通い箱を使用する ・ I T化を行い紙の削減 	目標：500 kg 実績：694.4 kg	削減目標には、届かなかったが前期より削減できた。
	産業廃棄物の削減	金属くず 目標：23.0 kg / 百万円 実績：20.3 kg / 百万円 廃油 目標：1,700 L 実績：1,600 L	
グリーン購入の推進	グリーン購入の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 再生紙の購入拡大 ・ 環境配慮型文房具、事務機器購入を徹底 	6品目	良好であった。
環境配慮型製品の売上促進	RoHS 対応製品への代替活動の実施	目標：4.0 百万円 実績：3.1 百万円	前期より伸びたが達成することができなかった。

改善及び活動内容

1. 電力削減コンプレッサー



3年前に導入したインバーター方式コンプレッサーより無駄な稼動と大幅な電力の削減につながっている。

2. 工程集約できるNC複合旋盤を 活用し電力原単位削減（歩留まり率向上）



代表者による全体の評価と見直し

事項	代表者の評価と見直し
(1) 環境目標の達成状況、並びに環境活動計画の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・2016年度、年度環境目標、環境活動計画に係わる評価確認し問題はないと判断。 結果は良好でシステムのにも問題はなくこのまま継続する。環境方針も継続する。
(2) 近隣住民等からの苦情・要望の受付及び処置状況	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣住民等からの苦情なし。 ・このまま継続する。
(3) 環境法規制等に対する遵守状況、並びに定期確認結果	<ul style="list-style-type: none"> ・2016年度、年度環境法規制等の確認し特に問題は、なしと判断 ・このまま継続する。
(4) 是正処置及び予防処置の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・予防処置なし。

6. 次年度の取組内容

取組項目	
二酸化炭素排出量の削減	<u>電力の削減</u> <ul style="list-style-type: none"> ・エアコン省エネタイプに更新 ・稼働率の向上、不良削減
	<u>営業車の燃料削減</u> <ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブを取入れ、急発進、急停止の防止運動の推進 ・得意先マップを作成し、効率的に営業活動を行う
	<u>灯油の削減</u> <ul style="list-style-type: none"> ・空調温度の適正值維持
水道使用量の削減	<u>節水に努める</u>
廃棄物量の削減	<u>事業系一般廃棄物の削減</u> <ul style="list-style-type: none"> ・通い箱の推進 ・製品梱包の簡素化 ・IT化の促進
	<u>産業廃棄物原単位の削減</u> (金属くず、廃油)
グリーン購入の推進	<u>グリーン購入の推進</u> <ul style="list-style-type: none"> ・環境に配慮した事務用品の購入徹底
環境配慮型製品の売上促進	<u>RoHS 対応製品の販売促進</u> RoHS 対応品 新商品の開発

7. 環境関連法規制等の遵守状況

環境関連 法規等名	遵守事項 (規制内容)	適用条項	実施状況	判定
浄化槽法	定期点検 保守点検	11条-2 8条	2016.8.31実施 おおむね適正 年4回実施	○ ○
騒音規制法	設置、変更の届出 騒音測定	6条、8条 5条	コンプレッサ 届出済み	○ --
振動規制法	設置、変更の届出 振動測定	6条、8条 5条	コンプレッサ 届出済み	○ --
悪臭防止法	敷地境界の臭気測 定	7条	わずかに臭気がある程度	○
廃棄物処理法	事業系一般廃棄物 契約書 マニフェスト 産業廃棄物管理票 交付等状況報告書	6条 12条 12条-3 8条-27	許可業者と契約 契約書あり。5年以上保管等 E票確認	○ ○ ○ ○
フロン排出抑制法	業務用エアコンの 点検を実施したか	5条	点検を実施した	○

事業活動に関する法令等違反はありませんでした。

関係当局からの違反等の指摘はありませんでした。

また、会社設立以来住民からの苦情や客先からの訴訟も1件も発生していません。